

年間約 **14,000** 人が死亡

2017年の乳がんによる死亡数は14,285人

※1 (厚生労働省「人口動態統計」2017年)

女性の死亡原因 **1** 位

女性の30歳から64歳の死亡原因トップは乳がん

※2 (厚生労働省「人口動態統計」2017年)

**11** 人に **1** 人が発症

生涯に乳がんを患う日本人女性は11人に1人

※3 (国立がん研究センターがん対策情報センター 最新がん統計「累積罹患リスク」2013年)

早期発見で **90** %以上治る

早期発見で約90%以上が10年生存、つまりほぼ完治している

※4 (国立がん研究センターがん対策情報センター最新がん統計「10年相対生存率」2016年)

※5 (錦江町の乳がん検診受診率 平成29年度 5ページグラフ)

でも受診率は

**40%**

以下なんだ  
※5



10月はピンクリボン月間。乳がん・子宮頸がん検診が始まります

乳がんは早めの発見で治せる病気  
まずは検診を受診することから――

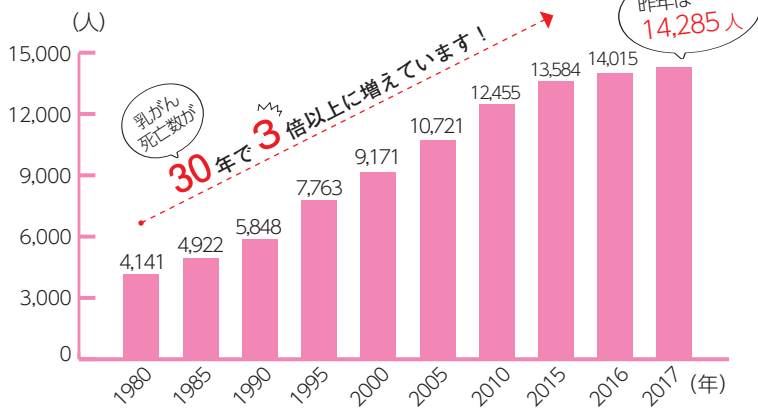
2016年には乳がんで亡くなる女性が1万4千人を超え、30年前に比べると3倍以上に増えていきます。また、人口動態統計調査によると30歳から64歳までの死亡原因では第1位となっています。乳がんと診断される女性も年々増え続け、生涯に乳がんを患う日本人女性は11人に1人とされています。(国立がん研究センター「10年相対生存率」2016年より)

しかし、乳がんは早めの発見と治療で90%以上治ると言われる病気です。早期の乳がんでは自覚症状がほとんどありませんが、進行するとしこりや痛みなどの症状が現れるので定期的なセルフチェック(自己検診)で発見することもできます。町では10月から乳がん・子宮頸がんの集団検診が始まります。この機会に検診について考えてみませんか。

30歳～64歳  
女性の死亡原因  
1位は乳がん

順位	部位
1位	乳房
2位	大腸
3位	胃
4位	肺
5位	子宮

厚生労働省  
人口動態統計 2017より



女性の乳がん死亡数 (厚生労働省人口動態統計より) 2018年6月